

高校生自作のロボット 36台が熱戦

～第17回ロボット競技大会～

高 校生が自作のロボットの性能を競う「第17回ロボット競技大会」が11月20日、甲南高校体育館で開催され、県内の工業系の科やコースを持つ6校から約120名、36台のロボットが参加しました。

1対1の対戦型で、最初の2分間で枠内の自分のコート内にある角材やピンポン球などを相手コートに移し、次の3分間で自陣内の品物を箱に回収、未回収の品物が少ない方が勝利となります。

市内からは信楽高校セラミック科3年生が出場し、「コントローラーを陶器製にするなど工夫を凝らした5台で競技。練習通りスムーズに動くロボットもあれば、思わぬハプニングに苦戦するものもあり、観戦にも熱が入っていました。



▲見事な動きで4位に入賞した信楽高校のロボット(左)

旧公民館が梅加工施設に

～柑子みのり工房～

梅 作りの盛んな甲南町柑子区で旧公民館を改修した梅加工施設が完成しました。豊稜の願いを込めて「柑子みのり工房」と命名され、11月14日の地域の文化祭に合わせて、看板の除幕と見学会が行われました。

柑子区の梅作りは、昭和43年に梅の苗木30本を植栽したのが最初で、現在、老人クラブの愛相梅推進部が、梅の木約150本、64,000個の梅干しを管理。梅干しのほとんどが市内の学校給食に提供されています。

この日は、つきたて餅も振る舞われ、地域の皆さんが念願の工房完成を祝いました。今後、梅干しをはじめ、数々の農産品の発信基地として活用されることが期待されています。



▲設備が整った柑子みのり工房を中嶋市長も見学

日々の活動を紹介し 交流深める

～しがらきボランティアまつり～

寄稿：こころかまちかど特派員
歯黒 あずさ

信 楽では毎年ボランティアが一堂に集まって交流を深め、日々の自分たちの活動をみんなに紹介しようということで「しがらきボランティアまつり」が開催されています。今年も11月14日に信楽開発センターで行われ、模擬店やグループ紹介のパネル展示があったり、みんなで学習するため講演会を聴いたり、ステージで発表したりしました。

楽しい雰囲気と音楽とみんなの笑顔で、日々のボランティア活動をよりよいものにするためにみんな一生懸命です。一つの目的を持ち、いろいろな人々の交流ができて、また、人々のつながりを深めることができ、また、人々のつながりを深めることができました。



▲ステージで活動を発表するボランティアグループ

みなくち子どもの森が 時代劇の舞台に

～新春ドラマ市内ロケ～

新 年1月2日午後4時からテレビ東京系列にて7時間一挙放送される新春ワイド時代劇「戦国疾風伝 二人の軍師 秀吉に天下を獲らせた男たち」の撮影が10月22日、みなくち子どもの森体験農場と水ロスポートの森ふれあい広場で行われました。

このドラマは、豊臣秀吉に天下を獲らせた名軍師、竹中半兵衛と黒田官兵衛に焦点を当てた物語。県の滋賀ロケーションオフィスが誘致したもので、この日は早朝から、晩年の半兵衛とその侍女が身を寄せる百姓家のシーンなどが撮影され、俳優の貴地谷しほりさんと高嶋政伸さん、エキストラの子役らが熱演しました。

体験農場一帯が時代劇にぴったりの山里の風情を醸し出しています。新年の幕開けにふさわしい一大時代劇ドラマ、放送にご期待ください。



▲体験農場のかやぶきの家が竹中半兵衛が晩年を過ごした百姓家として登場

ホールいっぱい 子どもたちの歌声響く

～市小・中学校連合音楽会～

音 楽を通して市内の小中学生が交流する第6回甲賀市小・中学校連合音楽会が11月19日、あいこころ市民ホールで開催されました。

昨年は新型インフルエンザの影響で中止となったため2年ぶりの開催で、今年は市内の13小学校と6中学校が出場。児童・生徒たちが心をひとつにして合唱や合奏、せりふの入った音楽劇などを披露し、中学校の吹奏楽部による演奏が花を添えました。

会場は満席で、立ち見する保護者も多数見られ、この日のために練習を重ねてきた子どもたちに惜しみない拍手を送っていました。



▲練習の成果を披露する市内の小中学生

ササユリの里めざし バイテクで球根を培養

～甲賀町滝区～

市 の花・ササユリを活用し、地域の活性化を図ろうと、甲賀町滝区で「ササユリの里づくり」が行われています。

バイオテクノロジーによる球根の無菌培養を3回行い、大きく育った球根を里山に植え、ササユリいっぱいの里をめざす活動で、3年目の今年6月には初めて7輪が開花しました。

11月28日には今年度2回目の活動があり、地域の小学5、6年生が甲南高校などで球根の培養作業を実施。区公民館では、前年に苗床に植えた球根を掘り取り、6月に培養した球根を新たに植え付けるなど、甲南高校生やお年寄りも一緒に取り組みました。



▲培養した球根を苗床へ植え付ける子どもたち